



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第134号 R7. 3. 19

町内小学3年生 外国語活動の取組み

豊能町教育委員会と連携協力を行っている桃山学院教育大学の安井茂喜教授と教育委員会事務局が、豊能町内4小学校における3年生の外国語活動の授業を参観しました。

学習内容は、小学校外国語活動教材「Let's Try 1」のUnit (単元) 8「What's this? (これは何?)」でした。野菜や果物の映像 (下記教材参照) を見て、ALT (英語指導助手) の先生が、「What's this?」と何度も問い、児童が「What's this?」に聞きなれた後に、「Three Hints Quiz (3つのヒントクイズ)」を考えて作りました。

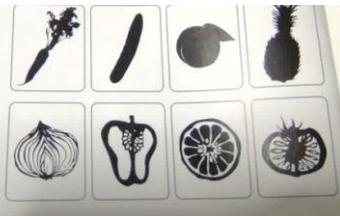
クイズ作りでは、学習した単語を思い出しながら、児童は一生懸命に考えていました。できあがったクイズをクラスで出し合い、答えを当て合う際は、とても盛り上がり楽しい時間となりました。

安井教授からは「3年生は、できるだけたくさん英語を聞いたり、話したりする練習が必要です。45分間の授業で児童がたくさん英語を聞いて、話す活動を行うとよいです。」などの助言をいただきました。

今後も、児童が「英語を使うことが楽しい」と感じられる授業づくりを行っていきます。

Three Hints Quiz (3つのヒントクイズ)

Hint one・・・Gray (灰色)
Hint two・・・Small (小さい)
Hint three・・・Animal (動物)
What's this? (これは何?)
It's a mouse. (ねずみ)



児童が考えたクイズ

What's this? の教材

東能勢小学校



吉川小学校



光風台小学校



東ときわ台小学校

令和6年度「わくわく・どきどき SDGs ジュニアプロジェクト」 (2月15日・25日実施)

昨年度に引き続き、東能勢小中学校が「わくわく・どきどき SDGs ジュニアプロジェクト」に取り組みました。本プロジェクトは、「2025年日本国際博覧会協会教育プログラム」を活用し、地域や社会の課題を自分事として捉え、その解決に向けて他者と協働しながら探究的な学習に取り組み、持続可能な社会の創り手として主体的に社会に参画していく力を育成することを目的としています。

わくわく・どきどき SDGs ジュニアフォーラム 2024 で銀賞受賞 (東能勢小中学校8年生)

2月15日(土)、大阪府立労働センター(エル・おおさか)において、本プロジェクトを実施している中学校のうち、第一次審査を経て選ばれた13校の代表生徒が、「すべてのいのちが輝くアイデア」をプレゼンテーションする「わくわく・どきどき SDGs ジュニアフォーラム」が開催されました。

今回は、開会宣言や司会進行を中学生が行うなど、中学生が主体的となってフォーラムの運営を行いました。東能勢小中学校8年生は、「陸の豊かさを守ろう 豊能町の竹問題」をテーマに発表しました。豊能町の地域課題である竹害問題を解決するための方法として、竹の肥料づくり、家具やインテリアへの加工、豊能竹祭りの開催を考え、わかりやすく説明しました。事前に自分たちが考えたアイデアを町長や教育長などに聞いてもらい、実現に向けて意見交流も行ってきました。最後には、「令和8年度に実施予定の周年事業において、竹祭りを実践できるように前向きに取り組んでいきたい。」と力強く宣言していました。

各校の発表は、聞いている人を惹きつける工夫が凝らされており、会場は大いに盛り上がりました。発表内容についての質疑応答では、その場で考えた回答を堂々と答える中学生の様子が見られました。大学教授や企業の方々による審査の結果、東能勢小中学校8年生が、見事2年連続で銀賞を受賞しました。

本フォーラムを通して、SDGsへの理解をより深め、主体的に考えて行動する力をつけ、未来の「持続可能な社会の創り手」となってくれることを期待しています。

オンラインポスターセッションで他校と交流(東能勢小中学校4年生)

2月25日(火)は、実社会における課題の解決に向けて探究的な学習に取り組み、その成果を普及する「わくわく・どきどき SDGs ジュニア プロジェクト」の一環として、大阪府下参加小学校17校の代表児童が、「すべてのいのちが輝くアイデア」について発表しました。東能勢小学校からは、4年生の代表児童が「野菜クレヨンづくり」についてオンラインで堂々と発表しました。「野菜クレヨンの描き心地はどうでしたか。」などの質問にも即興で落ち着いて答え、素晴らしかったです。発表を終えた児童は、達成感を感じたことでしょう。



町長・教育長への発表



8年生の舞台発表



4年生のオンラインポスターセッション